

あなたの家の水道は 漏水していませんか？

宅地内の水道管の一部は地に埋設されています。埋設されている部分からの漏水は地中へと流れてしまい、なかなか気づくことができません。小さな漏水でも長期間放置すると、貴重な水が無駄になるばかりか水道料金も高額になってしまいます。

漏水の早期発見のためにも定期的に水道メーターを確認されることをおすすめします。

漏水の確認方法

① ご家庭の蛇口を全部閉めてください。

② メーターボックスを開け、メーターのふたを開けてください。

③ 水道メーターのパイロット（水量表示の左下の銀色の八角形のコマ）が回転するかしばらく見てください。

★ 水を使用していないにもかかわらず、パイロットが回転している場合は、漏水していますので早急に修理をしてください。



パイロット

もし漏水していたら

■ アパート、マンション、公団等にお住まいの方は、所有者、管理事務所または不動産会社まで連絡してください。

■ 戸建て住宅にお住まいの方は、指定給水装置工事業者へ連絡してください。

水道メーター以降の修理は、お客様から直接、**指定給水装置工事業者**へ修理を依頼してくださいようお願いいたします。（水道企業団では修理はおこなっていません。）指定給水装置工事業者がわからない場合は、水道企業団ホームページを確認されるか、業務課業務係までお問い合わせください。

なお、宅地内漏水の場合、修理代金と水道料金は原則として、お客様の負担になります。

☆ 問い合わせ

業務課 業務係

048・591・4795

（業務課）

こまめな水分補給で熱中症予防を!

熱中症を予防するために、暑さを避けましょう。室内では扇風機やエアコンを上手に利用しましょう。外出時には帽子の着用や日がさを利用して直射日光を避けましょう。日かげで休憩をとることも有効です。

また、熱中症予防には、こまめに水分を補給することも大切です。のどの渇きを感じた時にはすでに脱水がはじまっています。体が吸収できる水の量は限りがあるため、のどが渴いたからと大量の水を一度に飲んでしまうと、内臓に負担がかかり、体がだるくなったり消化不良をおこしたりすることがあります。

気づいたときにすぐに飲めるよう、飲み物を携帯したり手元に置いておくのがポイントです。



水道水は蛇口をひねればでてくる手軽で安価な飲料です。水は5~15℃で飲むと最もおいしくなるとされています。夏場の水道水は20℃以上になるため冷蔵庫(室温約5℃)などで少し冷やして頂くのがおすすめです。

※水道水には消毒のために塩素が入っています。塩素は時間や温度などによりなくなってしまいますので、保存しているものはお早めにお飲みください。